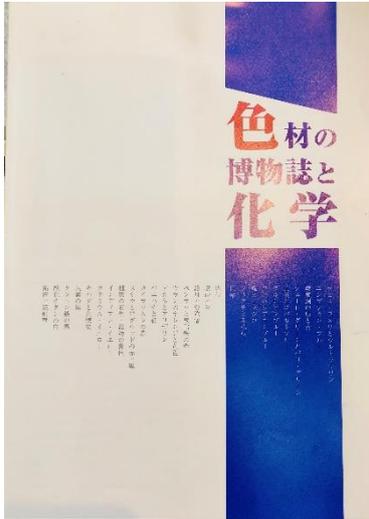


「色材の博学誌と科学」



タイトル 色材の博物誌と化学
価格 2,000 円 (税込み)
著者標目 結晶美術館
出版地 (国名コード) JP
出版社 結晶美術館
出版年月日等 2019 年 8 月 26 日
大きさ、容量等 92 総頁フルカラー
JP 番号 23275254

2019 年に販売され、すぐに売り切れてしまった本のオンデマンド版 (インクジェットペインタ印刷版) 出ました。

最近忘れかけていた化学の楽しさを思い出します。

内容は古今東西の色材 (占領、顔料) から 27 種を選び、その歴史と科学、そして美術および工芸上の利用について紹介されています。ウルトラマリン (ラピスラズリ)、主、貝紫、インジゴ、カドミウムイエロー、ウランオレンジな幅広く取り上げられています。筆者が実験を重ね、世界中から色材や資料をかき集めたのが特徴的で、いくらかは実験レシピが載っています。豚のレバーからプルシアンブルーを作るなど、驚きの古典的製造技術も紹介。

写真が豊富です。参考文献リストもかなり充実しており、調べものにも有用です。

この本は一般書店では販売されていません、益富地学会館で販売

<http://www.masutomi.or.jp/> 電話 075-441-3280